

かしこく あかるく たくましく

感謝と思いやりを大切にし
かかわり合いながら
共に伸びる子

かかわり合い
を通して、考
えを深める
子

確かな学力

【取組と目指す成果】

- ICT 活用も取り入れながら授業改善を進め、かかわり合いながら学ぶことを楽しむ児童が 80%以上になる。
- 読む力を育みながら授業改善を進め、国語・算数の学習内容が分かる児童が 80%以上になる。
- 家庭学習指導により、目標をもって家庭学習に取り組む児童が80%以上になる。

地域を知り、
大切にする
子

地域を見る目

【取組と目指す成果】

- 地域の様々な文化的資源とかかわる活動を通して、地域を知り、大切にしていこうとする児童が 80%以上になる。
- 国際科の学習や異なる文化をもつ人々とのかかわりにより、相手の思いを受け止め、互いを尊重しようとする児童が80%以上になる。

思いやりの
心もち
認め合う子

豊かな心

【取組と目指す成果】

- 自他のよいところを見つけ、認め合う活動を通して、自他について肯定的に捉える児童が 80%以上になる。
- 全学級の70%が親和的な学級となる。
- 学年間、異学年間の交流を通して、相手を意識してあいさつなどの声がけをしている児童が 80%以上になる。

運動に親し
み、健康な心
や体をつく
る子

たくましい体

【取組と目指す成果】

- 体育学習の中で、友達とかかわり合う場を設定することにより、「運動は楽しい」と感じる児童が 85%以上になる。
- 保健・食育指導の強調週間を実施することにより、「早寝、早起き、朝ごはん」の生活リズムが整っている児童が 85%以上になる。
- 保健の強調週間やメディアに関する学習を通して、「家庭でのメディアのルール」を守って生活できる児童が 80%以上になる。

家庭・地域の取組と目指す成果

〔家庭では〕

- ①家庭で気持ちのよいあいさつを交わす。
- ②メディア接触コントロールについて、家庭で話し合いルールをつくる。
- ③学習する場所・時間を決め、学習に集中できる環境をつくる。
- ④話をよく聞く習慣を身に付ける。
- ⑤(学年×10 分間)の家庭学習の習慣をつくる。
- ⑥家族ぐるみで、優しい言葉遣いや優しい行いを心がける。
- ⑦「早寝・早起き・朝ごはん」を合い言葉に、生活習慣の定着に取り組む。

〔地域では〕

- ①地域全体で、事故や犯罪・非行防止など、子どもを見守る活動に取り組む。
- ②自分や他者、地域を大切にする心を育むため、地域全体で具体的な活動(あいさつ運動、祭りや行事、ボランティア活動)を展開し、児童の参画を促す。